

東鷹同窓会

開催に向けて

当番幹事長

永原 讓 二一

(昭和四七年卒)



東鷹同窓会会員の皆様におかれましては、健やかに日々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、この度第三十八期東鷹同窓会の当番幹事長を承りましたが、この幹事長の大役をお受けするに当たり、これまでの私の同窓会に対する無関心さを恥じるとともに、幹事長としての責任の重さを痛感しています。

また、これを機に、母校である

福岡県立東鷹高等学校の歴史を緋

いたところ、大正十二年三月三一

日田川郡立田川農学校（大正七年

六月二一日創立）を、郡制廃止に

伴い田川郡町村立鷹羽学館に改組、

当時としては希有の男女共学の学

校としてスタート、以来校名を含

め、様々な変遷をたどり八十有余

年の歳月を経て今日に至っている

事を知り、その歴史の重さに深い

感動を覚えました。この栄えある

歴史の中で、私たち全日制昭和四

七年・四八年卒、平成三年・四年

卒、定時制四八年・四九年卒、平

成四年・五年卒が当番期を努めさ

せていただく機会を得ましたこと

に、心より感謝しています。現在、

当番期全員一丸となり、第三十八

期同窓会を成功させようと奔走し

ているところです。また、今期同

窓会をただ単に当番期として無事

に終わらせるだけでなく、今後の

同窓会の飛躍と在校生（東鷹健

たいと創意工夫に努めています。

今期のテーマに『再会〜よみが

えれ青春〜』を掲げました。古き

友が一堂に会し、遙かな時を超え

懐かしい青春の日々に、たとへひ

ときでも回帰し、その時代の自

分と友に出会う、そんな楽しい再

会を創ろうと企画を進めています。

「過ぎし青春の日々をよみがえら

せることが、新たな明日への出

発につながる。」そんな期待を胸

に、当日皆様方とお会いしたいと

思います。第三十八期同窓会開催

に当たり、歴代当番幹事長並びに

当番幹事の皆様のご苦勞に心より

敬意を表しますとともに、ご指導

ご支援を賜りますようお願いいた

します。

同窓会本部では、IT事業の一

環としてホームページが開設され、

同窓会報『東鷹〜かけはし〜』が

創刊、掲載されています。このこ

とは、全国の会員の皆様、掲示板

投稿等により、さらに母校への愛

着と相互の親睦が深まり、真の

『かけはし』が築かれることと思

います。

母校では、生徒たちが『品位・

責任・底力』の校訓の下に、日々

それぞれの目標に向かい、勉学や

スポーツに打ち込んでいます。P

TAの皆様も早朝の門立ち、挨拶

運動等生徒たちを暖かく見守り、

指導を行っています。学校では

『地域に信頼される学校』を目指

して、地域との教育的交わりを深

めています。学校・保護者・地域

の三位一体の教育連携を卒業生と

して心強く感じます。

私たちは、同窓会及び母校の発

展に寄与できるように今期同窓会を

成功に導きたいと思っています。

そのためにも、全国の会員の皆様

に、一人でも多く参加していただ

きますことをお願い申し上げます。挨拶と致します。